

第 37 回日本雑草学会シンポジウム

「知っていますか？植物防疫法 植物保護と雑草学の関わり」

日時：2022 年（令和 4 年）11 月 9 日（水）13:30～16:30（開場 13:00）

開催場所：

主会場 ビジョンセンター品川（東京都港区）

サテライト会場 秋田県立大学（秋田県南秋田郡大潟村）

福井県立大学（福井県あわら市）

ふじのくに地球環境史ミュージアム（静岡県静岡市）

シャルム新大阪（大阪府大阪市）

農研機構九州沖縄農業研究センター（福岡県筑後市）

オンライン（Zoom ウェビナー利用）

参加費：無料

※新型コロナウイルス感染予防のため、各会場でご参加される方はマスクの着用をお願いします。

プログラム（裏面参照）

共催：農研機構植物防疫研究部門

後援：日本応用動物昆虫学会、日本植物病理学会

※各講演に対するご質問について

本シンポジウムでは各講演に対する質問を右記案内ページの「シンポジウム当日質問受付」より受け付けています。スマートフォンやパソコン等から随時ご入力ください。いただいたご質問は、質疑、総合討論の時間に各演者からご回答いただく予定です。時間の都合上、すべての質問に回答できない可能性があることをご了承ください。

※事後アンケートのお願い

本シンポジウムに関するアンケートをお願いします。右記案内ページの「シンポジウム事後アンケート」よりご入力いただけます。フォームは終了後からアクセス可能になりますので、スマートフォンやパソコン等からご入力ください。



[シンポジウム案内ページ](#)

問合せ先：日本雑草学会 企画委員会 symposium [アットマーク] wssj.jp

プログラム

13:30 – 13:45 会長挨拶、趣旨説明

小林浩幸（日本雑草学会会長、宇都宮大学）

13:45 – 14:05 「植物保護の法的根拠」

吉岡俊人（新潟食料農業大学）

14:05 – 14:30 「植物病理学における植物防疫の重要性」

有江力（東京農工大学）

14:30 – 14:55 「日本における植物検疫の歴史 -害虫を中心に」

松村正哉（農研機構植物防疫研究部門）

14:55 – 15:05 休憩

15:05 – 15:25 「諸外国における雑草の輸入検疫について」

黒川俊二（京都大学）

15:25 – 15:45 「農耕地の外来雑草問題—その構造的背景と社会システムとしての総合防除に向けて—」

浅井元朗（農研機構植物防疫研究部門）

15:45 – 16:05 休憩

16:05 – 16:25 質疑、総合討論

16:25 – 16:30 閉会挨拶

眞岡哲夫（農研機構植物防疫研究部門）

司会：小荒井晃（日本雑草学会副会長、農研機構植物防疫研究部門）